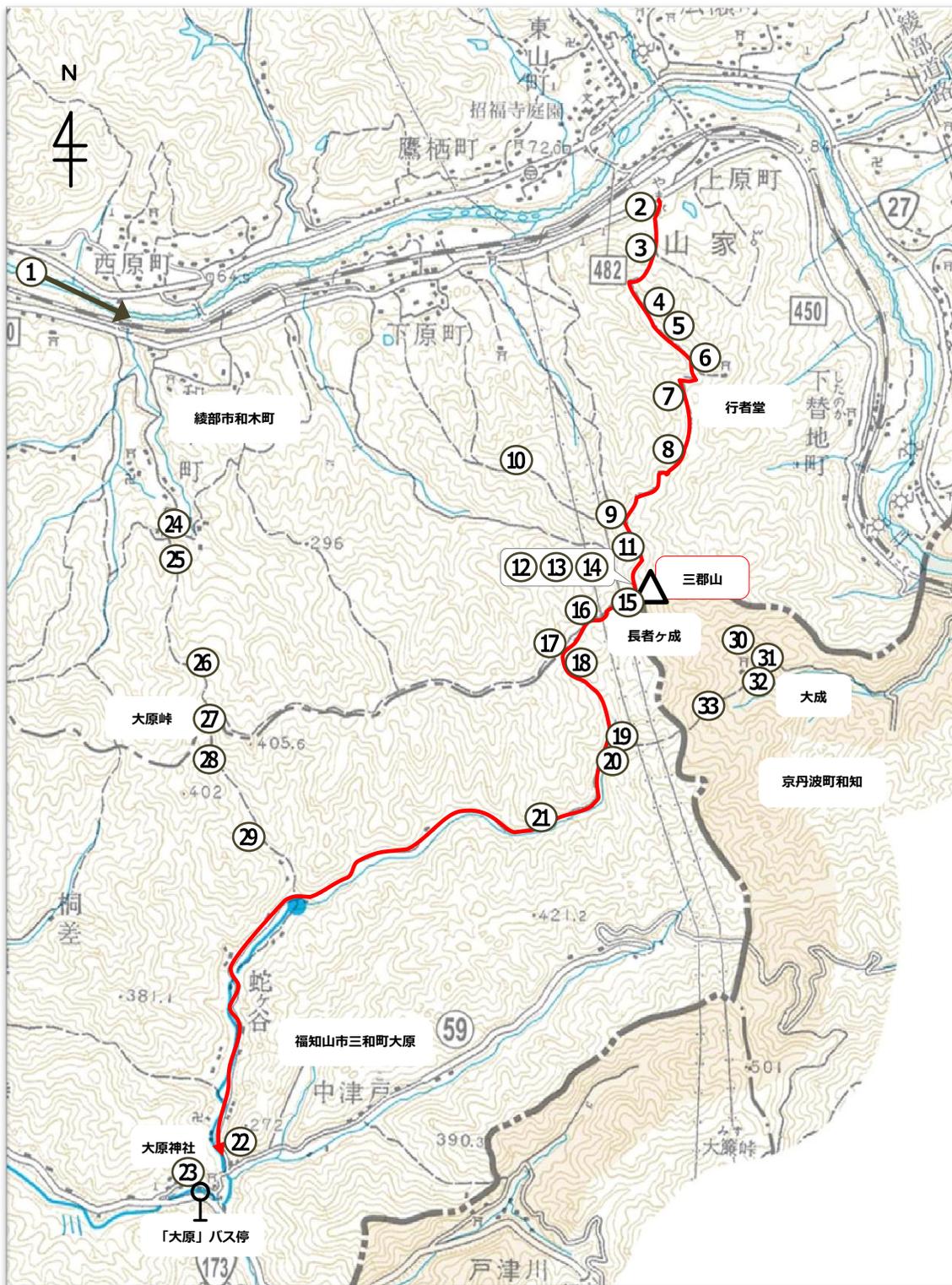


○三郡山(大原越え)調査報告

1 位置図



＜交通アクセス＞

- ・綾部方面から 山家側はJR山家駅がある。そこから南にすぐ、行者堂へのとりつきがある。山家駅から三郡山頂まで3.0km
- ・三和方面から 福知山市営三和バス川合大原線「大原」バス停。そこから三郡山頂まで6.0km

「三郡山(大原越え)」

2 調査日 平成 23 年 12 月 10 日、平成 24 年 2 月 14 日、2 月 21 日、2 月 28 日、3 月 21 日

3 調査箇所 綾部市上原町～三郡山～福知山市三和町蛇ヶ谷（複数回に分けて調査）

4 調査結果概要

(1) 総論

この尾根一帯は「三郡」の名の通り、地域間交流に最適なエリアである。和木から三郡山へ、尾根道の整備が検討されていたこともある。山の上に人が住んでいた痕跡や、行者堂参り、大原神社詣などの交流資源が存在する。

(2) 三郡山の大原越え

おおむね通行可能、一部分、倒木あり。交通については、山家駅を出発点にすることが可能。山家側（公園）にトイレ・駐車場あり。大原神社にトイレ・駐車場あり、ただし峠との距離は離れている。展望若干あり、道標・石仏多数あり。

(3) 周辺の資源

寺社として行者堂（上原）、行者堂（和木）と大原神社（三和）あり。廃村として大成（1966 年まで人が住んでいた）、長者ヶ成（伝承）あり。関連して、和木の大原峠は通行可能で、和木側は尾根道、大原側は谷道である。和木側に行者堂があり展望よし。

5 現地調査

(1) 綾部市上原町～行者堂～下原への分岐～三郡山



①

①大原越えは写真左の綾部市上原町から三郡山（写真右上の最高所）を越えて三和町大原に向かう。



②

②上原町とりつき。この道標は右方は「あやべ」を指している。左方は「大ばら ぎやうじや山」と記され、岩根山行者堂や大原神社を手の印とともに指し示している。付近に「行者堂」の立看板もあり。（2007 年 5 月撮影）



③上原町とにつき。車道から山道に入る地点。「行者堂入り口」の看板がある。これ以降、行者堂までは時々看板がありわかりやすい。



④行者道途中。展望台あり。



⑤行者道途中。古道と、新しくつけられた道とが併走している。



⑥行者堂との分岐。行者堂への道を左に分ける。立看板あり。



⑦行者堂分岐より上も、一間幅の古道が続いている。



⑧西(写真右)に小道を分ける。三郡・大原への本道は東(写真左)側である。



⑨西(写真左)に下原への小道を分ける。三郡・大原への本道は東(写真右)側である。